

竹林化学工業株式会社

安全データシート

作成 : 2019年12月24日
改訂 : 2023年 3月18日

1. 化学品及び会社情報

製品名	: タケモルフィラー A-2
会社名	: 竹林化学工業株式会社
住所	: 大阪府東大阪市渋川町3丁目1番43号
担当部門	: 品質管理部
電話番号	: 06-6721-6165
FAX番号	: 06-6720-7308
緊急連絡先	: 06-6721-6165
奨励用途と使用上の制限	: 業務用(下地調整材 等)

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

皮膚腐食性／刺激性	: 区分1
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 区分1
生殖細胞変異原性	: 区分2
発がん性	: 区分1A
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 区分3(気道刺激性)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 区分1
(注)記載なきGHS分類区分	: 該当しない/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語

危険有害性情報	: 危険
	: 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
	: 重篤な眼の損傷
	: 遺伝性疾患のおそれの疑い
	: 発がんのおそれ
	: 呼吸器への刺激のおそれ
	: 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

注意書き

安全対策

- : 使用前に取扱い説明書を入手すること。
- : 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- : 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- : 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
- : 取扱い後は汚染箇所を良く洗うこと。
- : 保護手袋/保護衣/保護面を着用すること。
- : 保護眼鏡/保護面を着用すること。
- : 指定された個人用の保護具を着用すること。
- : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- : 特別な処置が必要である。
- : 気分が悪いときは、医師の診断/手当を受けること。

応急措置

竹林化学工業株式会社

- : ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診断/手当てを受けること。
 - : 直ちに医師に連絡すること。
 - : 気分が悪いときは、医師に連絡すること。
 - : 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 - : 皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
 - : 皮膚を水又はシャワーで洗うこと。
 - : 汚染された衣類を再利用する場合は、洗濯すること。
 - : 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 - : 飲込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
 - : 換気の良い場所で保管すること。容器は密閉しておくこと。
 - : 施錠して保管すること。
- 貯蔵**
- : 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
- 廃棄**

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分

: 混合物

成分及び含有量

: ① ポルトランドセメント	38-42%
② 石英	53-57%

化審法番号

: ①	—
②	1-548

化管法(令和5年3月31日まで有効)政令番号

: ①	—
②	—

化管法(令和5年4月1日施行)管理番号

: ①	—
②	—

CAS番号

: ①	65997-15-1
②	14808-60-7

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

労働安全衛生法・化学物質管理促進(PRTR)法該当成分については、「15.適用法令」を参照下さい。

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

: 気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

: 付着物を清浄な乾いた布で素早く拭き取る。

: 溶剤、シンナーを使用してはならない。

: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

: 皮膚に付着した場合:多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

: 外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診断を受ける。

眼に入った場合

: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて安易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

: 眼の中に全て水が行き届くように洗浄すること。

: 眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

: 嘔吐物を飲み込ませてはならない。

: 医師の指示のない場合は、吐かせてはならない。

竹林化学工業株式会社

- : 負傷者を安静にし直ちに医師の診察を受ける。
- : 救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。
- : 適切な換気を確保する。
- : 特別な処置が必要である。

5. 火災時の措置

消火剤

- | | | |
|-------------|---|----------------------|
| 適切な消火剤 | : | 周辺設備に適した消火剤を使用する。 |
| 使ってはならない消火剤 | : | この製品自体は燃焼しない。 |
| 消火を行う者への勧告 | : | データなし。 |
| 特有の消火方法 | : | 周辺火災に対応して、消火活動を行うこと。 |

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- | | | |
|-----------------|---|---|
| 環境に対する注意事項 | : | 作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。 |
| | : | 周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。 |
| 封じ込め及び浄化の方法及び機材 | : | 河川への排出等により、環境への影響を起こさないように注意する。 |
| | : | 漏出物は、密封できる容器に回収し、安全な場所に移す。 |
| | : | 付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- | | | |
|----------------------|---|-------------------------------|
| 技術的対策
(取扱者のばく露防止) | : | 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 |
| 安全取扱注意事項 | : | 使用前に取扱い説明書を入手すること。 |
| | : | 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 |
| | : | 屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。 |
| | : | 保護手袋/保護衣/保護面を着用すること。 |
| | : | 保護眼鏡/保護面を着用すること。 |
| | : | 指定された個人用保護具を使用すること。 |

接触回避

- | | | |
|------|---|----------------------------|
| 衛生対策 | : | 取り扱い後は、汚染箇所を良く洗うこと。 |
| | : | この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 |
| | : | 汚染された衣類を再利用する場合は、洗濯すること。 |

保管

- | | | |
|------------------------|---|--|
| 安全な保管条件
(避けるべき保管条件) | : | 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。施錠して保管すること。乾燥した場所に保管すること。 |
| 安全な容器包装材料 | : | 日光から遮断すること。 |
| | : | データなし |

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

- | | | |
|------|---|--|
| 管理濃度 | : | データなし |
| 許容濃度 | : | (石英)
日本産衛学会(2006)(吸入性結晶質シリカ)0.03mg/m ³
(石英) |

竹林化学工業株式会社

ACGIH(2010)TWA:0.025mg/m³(R)(肺線維症;肺がん)

: (ポルトランドセメント)

ACGIH(2010)TWA:1mg/m³(E,R)(肺機能;呼吸器症状;喘息)

ばく露防止

保護具

- | | |
|------------|--------------------|
| 呼吸用の保護具 | : 呼吸用保護具を着用すること。 |
| 手の保護具 | : 保護手袋を着用する。 |
| 眼の保護具 | : 保護眼鏡/顔面保護具を着用する。 |
| 皮膚及び身体の保護具 | : 保護衣を着用する。 |

9. 物理的及び化学的性質¹⁾

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

- | | |
|-------------------|-----------------------------------|
| 物理状態 | : 固体(粉体) |
| 色 | : 灰色 |
| 臭い | : 無臭 |
| 融点/凝固点 | : データなし |
| 沸点又は初留点 | : データなし |
| 沸点範囲 | : データなし |
| 可燃性(ガス、液体及び固体) | : 燃焼しない |
| 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 | : 適用外 |
| 引火点 | : 燃焼しない |
| 自然発火点 | : 適用外 |
| 分解温度 | : データなし |
| pH | : 水と接触すると12~13 |
| 動粘度 | : 適用外 |
| 動粘性率 | : 適用外 |
| 溶解度 | |
| 水に対する溶解度 | : データなし |
| 溶媒に対する溶解度 | : データなし |
| 溶媒の溶解度 | : データなし |
| n-オクタノール/水分配係数 | : データなし |
| 蒸気圧 | : データなし |
| 蒸気密度 | : データなし |
| 密度及び/又は相対密度 | : 2.0~4.0g/cm ³ (20°C) |
| 相対ガス密度(空気=1) | : データなし |
| 粒子特性 | : データなし |

10. 安定性及び反応性

- | | |
|------------|-------------------------------------|
| 反応性 | : 水と反応して安定固化する。 |
| 化学的安定性 | : 安定である。 |
| | : 通常の保管/取扱い条件において安定である。 |
| 危険有害反応可能性 | : データなし |
| 避けるべき条件 | : 水及び湿気を避ける。 |
| 混触危険物質 | : 酸性の製品。水と接触すると強アルカリ性(pH12~13)を呈する。 |
| 危険有害な分解生成物 | : データなし |

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

竹林化学工業株式会社

急性毒性	: データなし。
局所効果	
皮膚腐食性/刺激性	: データなし。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: データなし。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし。
生殖細胞変異原性	: (石英) cat.2;SIDS, 2013
発がん性	: (石英) cat.1A;IARC Gr.1 (IARC 100C,2012 et al.) [IARC] : (石英) Group.1:ヒトに対して発がん性がある
	[ACGIH] : (石英) A2(2010):ヒト発がん性の疑いがある。 : (ポルトランドセメント) A4(2010):ヒト発がん性因子として分類できない
生殖毒性	: データなし。
特定標的臓器毒性	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: [区分3(気道刺激性)] (ポルトランドセメント) 気道刺激性
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: [区分1] (ポルトランドセメント) 呼吸器 (石英) 呼吸器、免疫系、腎臓
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性	
水生環境有害性 短期(急性)	: (石英) 甲殻類(オオミジンコ)LL50>10000mg/L(SIDS, 2013)
水溶解度	: (石英) 溶けない(ICSC, 2010) : (ポルトランドセメント) 反応する(ICSC, 2001)
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
他の有害影響	
オゾン層への有害性	: データなし
その他の情報	: 漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。

竹林化学工業株式会社

特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法 : 環境への放出を避けること。
: 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

環境有害性

MARPOL条約附屬書III一個品有害物質による汚染防止

海洋汚染物質(該当/非該当) : 非該当

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法 : 該当しない

航空法 : 該当しない

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則／法令

毒物及び劇物取締法 : 該当しない

労働安全衛生法

特化則 : 該当しない製品

有機溶剤等 : 該当しない製品

粉じん障害防止規則(令19号) : 石英;ポルトランドセメント

名称を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険／有害物 : 石英;ポルトランドセメント

名称通知危険／有害物 : 石英;ポルトランドセメント

化学物質管理促進(PRTR)法 (令和5年3月31日まで有効)

: 該当しない

化学物質管理促進(PRTR)法 (令和5年4月1日施行)

: 該当しない

消防法 : 該当しない

化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質

: 該当しない

じん肺法 : 石英;ポルトランドセメント

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN

IMDG Code, 2018 Edition (Incorporating Amendment 39-18)

IATA 航空危険物規則書 第62版(2021年)

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)

2022 TLVs and BEIs.(ACGIH)

JIS Z 7253:2019

JIS Z 7252:2019

2021 許容濃度等の勧告(日本産業衛生学会)

厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)

Supplier's data/information

Hazard Communication Standard—2012(29 CFR 1910. 1200)

責任の限定について

竹林化学工業株式会社

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであつて、特殊な取り扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は、現時点における日本公表データ及び一般社団法人日本塗料工業会自主基準です。

記載内容の問合せ先

会社 : 竹林化学工業株式会社
担当部門 : 品質管理部
電話番号 : 06-6721-6165
FAX番号 : 06-6720-7308
緊急連絡先 : 06-6721-6165